

第44回（令和元年度）地域安全学会研究発表会（春季）

プ ロ グ ラ ム

一般論文発表

5月24日(金)

	第1セッション	第2セッション	第3セッション
開始時間	司会:阿部郁男 (常葉大学)	司会:宇野宏司 (神戸市立工業高等専門学校)	司会:中林啓修 (人と防災未来センター)
13:30	A-1	B-1	C-1
13:39	A-2	B-2	C-2
13:48	A-3	B-3	C-3
13:57	A-4	B-4	C-4
14:06	A-5	B-5	C-5
14:15	A-6	B-6	C-6
休憩(6分)			
開始時間	司会:栗林大輔 (土木研究所)	司会:寅屋敷哲也 (人と防災未来センター)	司会:藤本一雄 (千葉科学大学)
14:30	A-7	B-7	C-7
14:39	A-8	B-8	C-8
14:48	A-9	B-9	C-9
14:57	A-10	B-10	C-10
15:06	A-11	B-11	C-11
15:15	A-12	B-12	C-12
休憩(6分)			
開始時間	司会:秦 康範 (山梨大学)	司会:杉安和也 (東北大学)	司会:青田良介 (兵庫県立大学)
15:30	A-13	B-13	C-13
15:39	A-14	B-14	C-14
15:48	A-15	B-15	C-15
15:57	A-16	B-16	C-16
16:06	A-17	B-17	C-17
16:15	A-18	B-18	C-18
16:24	A-19	B-19	

発表6分、質疑応答3分(終了予定:16:33)

第 44 回地域安全学会研究発表会（春季）・公開シンポジウム等 会場案内図

【会場周辺図】

- ・会場：木曾町交流文化センター
- ・木曾福島駅から約 1km



【館内会場案内】



第1セッション

- A-1 微動観測による硫黄岳(薩摩硫黄島)と開聞岳の振動特性について 山田 雅行
- A-2 地震による直接被害額のリアルタイム推計 ー新モデルの開発と応用ー 豊田 利久
- A-3 常時微動観測によるごく表層付近の地盤特性推定に関するー考察 久世 益充
- A-4 シナリオ地震動予測地図のモード分解・合成による 地震動分布シミュレーションとその利用 ー深谷断層帯を対象としたケーススタディー 高橋 幸宏
- A-5 北海道胆振地方中東部の地震による鉄骨造 9 階建て建物の損傷モニタリング 山田 哲也
- A-6 大規模地震による延焼火災を想定した避難場所における避難者数に関する分析 ー出勤時間帯の東京都荒川区を対象としてー 大塚 拓弥
- 休憩
- A-7 個別要素法を用いた木造住宅の倒壊シミュレーションによる道路閉塞率の算出 中村 友紀恵
- A-8 路面設置津波避難誘導標識の誘目性に関する VR 映像を用いた研究 小野 天椰
- A-9 浜松市雄踏地区における自転車を活用した津波避難対策の検討 阿部 郁男
- A-10 宮崎県における津波浸水想定区域内人口の変化 安達 稜詠
- A-11 土砂災害時における避難行動を規定する要因に関する確認的研究:
土砂災害時の避難促進検討に関する大分県社会調査データへの構造
方程式モデリングの適用 藤本 慎也
- A-12 浸水過程を考慮した地区単位での簡便な洪水リスク評価システムの開発 栗林 大輔
- 休憩
- A-13 大阪北部地震のブロック塀倒壊とリスク管理 佐藤 孝治
ー大学周辺の危険性と問題点ー
- A-14 マルチハザード評価のための基礎的研究 落合 努
- A-15 東日本大震災時の三陸地域での津波避難等に関する調査 池田 浩敬
ー岩手県大船渡市綾里地区・陸前高田市小友地区での事例ー
- A-16 地震火災時のリアルタイム避難誘導支援を目的とした避難経路可視化システムの開発 鈴木 雄太
- A-17 SIP4D を用いた災害時情報支援の実践と課題 吉森 和城
ー平成 30 年北海道胆振東部地震の道路情報の集約・流通・利活用を
事例としてー
- A-18 衛星通信を用いる音声通話システム評価 鄭 炳表
- A-19 フェーズフリーの概念の具現化: 観光振興と防災対策の融合を目指して 秦 康範

第2セッション

- B-1 東日本大震災における南三陸町職員初動対応の検証研究 その1
－震災から2ヵ月間の対応における教訓の分析－ 寅屋敷 哲也
- B-2 東日本大震災における南三陸町職員初動対応の検証研究 その2
－津波到達までの災害初動対応業務および避難行動の分析－ 杉安 和也
- B-3 東日本大震災における南三陸町職員初動対応の検証研究 その3
－災害対策本部および仮設庁舎のレイアウトに関する分析－ 花田 悠磨
- B-4 突発的噴火に対する登山者・住民の防災対策について 阪本 真由美
－2014年御嶽山噴火に関する意識調査より－
- B-5 緊急時の火山防災協議会と火山専門家の役割 南沢 修
- B-6 噴火警戒レベルから見る防災情報のレベル化に関する考察 石水 英梨花
休憩
- B-7 東日本大震災津波被災者の主観的評価にみる7年間の復興過程 中林 一樹
－復興感調査(2012-2018)パネルデータからの分析－
- B-8 東日本大震災時の養護教諭の対応の実際 石原 貴代
- B-9 病院の電源喪失に伴う発生事案の整理と原因の分析 宇賀 光太郎
－台風21号(2018)および北海道胆振東部地震の調査結果－
- B-10 東日本大震災時に発信された災害情報内容の推移とその受容に 新家 杏奈
関する分析
- B-11 景観及び生態系保全を目的とした事前復興空間スクリーニング手法の 宇野 宏司
提案
- B-12 災害対策本部会議の実態解明 有吉 恭子
～大阪府北部地震初動対応の事例から
休憩
- B-13 災害初動期における他機関連携の課題 吉村 裕司
(京都南部豪雨災害初動期の時系列分析から探る)
- B-14 災害が社会に与える長期的影響の評価の研究 曾我部 哲人
－1995年兵庫県南部地震を対象として－
- B-15 災害対策本部における意思決定過程と事務局の役割に関する考察 首藤 広樹
－北海道胆振東部地震における北海道室蘭市の事例から－
- B-16 地区防災計画策定における行政の役割 田中 善朗
～2番目の計画策定支援について～
- B-17 市区町村ホームページ調査から見た指定緊急避難場所、指定避難所の指 虫明 一郎
定及び呼称等に係る課題について

- B-18 災害対応にかかる思考型演習開発の経緯とその効果測定:
バタバタ型からジックリ型へ 辻岡 綾
- B-19 応急業務に対する自治体間の人的支援スキームに関する分析
—平成 30 年 7 月豪雨の倉敷市の事例を中心に— 新谷 歳三

第3セッション

- C-1 中学校の防災学習におけるパッキング調理実習 守 真弓
- C-2 自主防災組織のあり方を見つめる住民のリスクコミュニケーション 森 伸一郎
- C-3 地震を想定した避難訓練の改善 村岡 治道
- C-4 全国の地方都市の空襲体験談から見たレジリエンス要因 藤本 一雄
- C-5 東日本大震災の被災地における語り部・被災地ガイドの実態把握の試み 佐藤 翔輔
- C-6 実際に活動できる防災人材の育成とネットワーク化 小山 真紀
- 休 憩
- C-7 2018年北海道胆振東部地震におけるTwitter情報の可視化 崔 青林
- C-8 災害発生後の自治体間人的支援が抱える課題と展望に関する考察 青田 良介
- C-9 自治体の災害対応体制の改善に果たす退職自衛官の役割
－災害対策本部運営に注目して－ 中林 啓修
- C-10 保育所・幼稚園等における災害対応力評価に関する研究 小倉 華子
－東京都町田市を対象として－
- C-11 指定管理者制度による避難所運営の実態とその検証 平木 繁
～平成28年熊本地震での集約避難所運営を通して～
- C-12 住民参加型の事前復興計画イメージ図作成の試み 金 玖淑
－和歌山県由良町衣奈を事例として－
- 休 憩
- C-13 受援計画の策定に向けた検討課題の考察 －熊本地震の事例から－ 恩賀 承子
- C-14 災害研究における因果推論枠組みの必要性 川見 文紀
－傾向スコア分析を中心に－
- C-15 自主防災組織リーダーにおける要配慮者に係る災害リスク認知に関する
分析 －東京消防庁自主防災組織育成講習会を通じて－ 田口 香子
- C-16 栃木県立学校での防災訓練の現状及び 防災マニュアル見直しに関する
アンケート調査 近藤 伸也
- C-17 災害時要配慮者の当事者力を高める手法の開発 松川 杏寧
－兵庫県および大阪府での実施事例から－
- C-18 災害時の家庭および地域としての水の確保を考える防災プログラム 市古 太郎